

検討趣旨

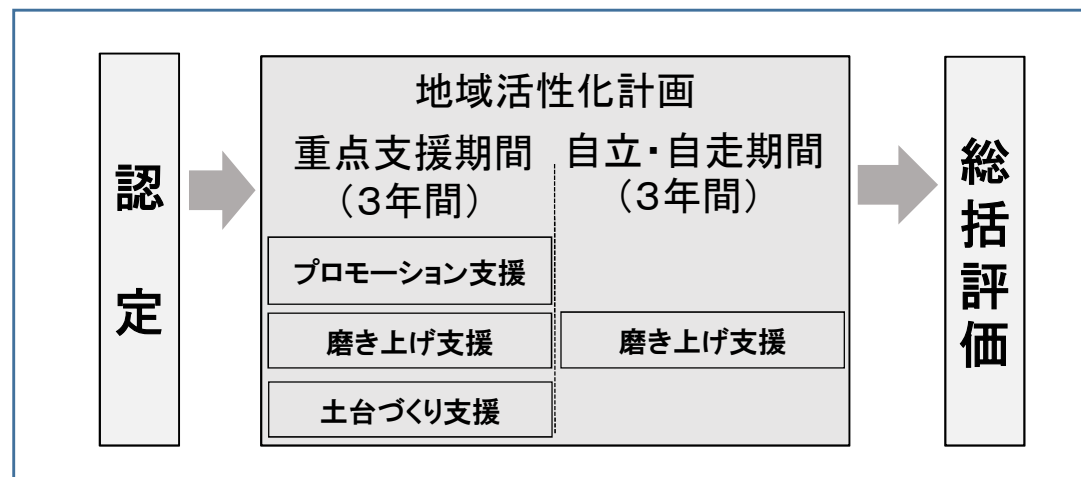
○日本遺産は、2015年度(平成27年度)より認定を開始し、これまでの6年間で104件を認定したところ。

年 度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
認定総数	18件(24府県) <18件>	37件(33府県) <19件>	54件(40府県) <17件>	67件(43道府県) <13件>	83件(46道府県) <16件>	104件 (47都道府県) <21件>

※<>内は各年度ごとの認定数

(総括評価について)

- 認定地域は6年間の「地域活性化計画」に基づき地域活性化や観光振興に取り組んでおり、文化庁は認定地域に対して認定後3年間を目途に重点的な財政支援(補助)を実施し、認定地域の自立・自走化に向けた環境整備を促している。
- 認定地域は「地域活性化計画」期間終了後の翌年には全期間を通じての総括評価を受けることになっているところ、2015年度の認定地域が本年度末をもって「地域活性化計画」期間を終了することとなっている。
- これを踏まえ、総括評価の仕組みについて検討いただくもの。



(今後の方策について)

- 日本遺産の認定件数は、2020年までに100件程度行うこととしていたところ、本年6月の認定をもって104件を認定したところ。
- 今後も、「日本遺産」を活用した継続的な取組みを推進するにあたり、これまで認定された地域においては、その取組みに温度差があるなどの課題が見受けられることから、「日本遺産」全体の底上げを図り、ブランドを維持・強化していくための具体的な方策(取組状況に関するフォローアップの強化、優良な取組み事例の横展開、新たな制度の導入等)について、本委員会において、検討することとする旨を本年6月に発表したところ。
- これを踏まえ、今後の方策について検討いただくもの。

検討事項

- (1) 総括評価の仕組み
- (2) 今後の方策

検討スケジュール

令和2年度

11月17日 : 第1回 日本遺産フォローアップ委員会
・ 総括評価の仕組みについて①
・ 今後の方策について①

12月16日 : 第2回 日本遺産フォローアップ委員会
・ 総括評価の仕組みについて②
・ 今後の方策について②

(総括評価の実施)

令和3年度

6月 : 第1回 日本遺産フォローアップ委員会
・ 総括評価結果のとりまとめ

: 総括評価結果の公表